

趣味

釣りの秘訣 Part II

浜田広信 (植田)

魚のあたりと合わせる呼吸は、前回述べた通りチヌの遅掛け、スズキのツン掛け、エバのばい掛けと、標準を説明した。

今回は、釣り仕掛けと魚の回避する季節、場所を説明する(主として浦戸湾)

◎釣りの仕掛け

仕掛けの方法は三とおりか四とおり、一般にブラという仕掛け。ブラとは道糸に錘を通し、上下自由に動くようにして道糸の末端に金のより戻しを付け、これで錘を止め、その先にハリスを二尺あまり付ける(魚により多少長短はあ

ほのぼの 広場

る。ハリスは、チヌは一厘以下の小さいもの。スズキは五厘または三厘のものを使う。錘は、チヌは三匁から五匁、スズキは五匁または六匁。スズキ釣針は寸二の丸形に決まっている。チヌはそれよりやや小さいものを使うのがよいと思う。

次はコヅキ。コヅキとは道糸の末端に錘を付け、それより上八寸くらいのところにハリスの枝を付け、錘で海底を小突いて知り釣るので、その名が付いたものと思う。この方法だと道糸の横にハリスが付いているので魚のあたりを早く感じる。チヌ釣りにもよし、特にアマギ釣りに適している。

そしてハイカラ釣り。これは釣針の元に鉛を銚込み、それに穴を開けてあるので極簡単だ。ハリスに輪をつくり、通すだけで済む。ただし、ハリスは小さく、五尋くらい長いものを使い兼用で、常に這わすようにして釣る。外洋は大きく、内湾用は五匁くらいが適当だと思ふ。

大体、仕掛けは以上の三とおりであるが、近年はボラ釣りにだん



浜田広信さん

この吸い込みと市販の疑似針がある。末端の小形のおんどんびしにアミの餌を入れ、上げ下げして釣る方法だ。これは本物の漁師さん釣りである。

◎釣りの季節と場所

一月〜三月は魚の冬眠期で釣りも休み。四月に入り桜の花が咲き、潮の温度が十六度以上になると、がぜん活気づく。まず、浦戸湾の北方鏡川尻板垣前(板垣屋敷跡記念碑) 漆筋付近でスズキが食い始める。ここは浅いので垂直釣りはできない。八尋釣りという方法で釣る。仕掛けは普通ブラで寸二の針を使い八尋くらい道糸を伸ばし、常に舟を漕ぎ回し道糸を引き回して釣る。あたりはツンともグウとも重りこむ場合がある。特に舟が回ったときに注意せねばならん。

ところで、板垣前は船舶の出入りが頻繁な危険場所であるから、船の出入りの少ない朝早く満潮時

に行く(午前七時〜八時)。二分引き潮にスズキが鏡川から下がって来るので、そこを釣ることが大事だ。

五月末、孕の山々の櫛の新芽が出るころは玉島(栗山)の東方が釣り場となる。それが済むと七、八月は夜釣りとなる。日中は暑いので食わん。夜は家に居るより月を眺めて釣るのがおもしろい。

次はエバ釣り。七、八月になると浦戸周辺の釣り屋に小エビが出だす。これがエバ釣りにもつてこの餌だ。湾内の上の方に掌大のエバが食い始める。主としてセメント会社前の船がかり。潮の引きを待って静かに釣る。食い始めたから一〜二時間が勝負である。例のツンツンと二度あたる時にセイゴが交じりツンと一度あたる。これを見分けて釣らないと餌を取られる。この見分けが存外難しい。習うより慣れた。



ご家庭で話し合って答えてください。答えは、この広報に出ています。

●もんだい・日章開拓農協の苦難の歴史を刻んだ〇〇記念碑が高知空港わきに完成しました。

■しめきり・6月15日

■あて先・〒783 南國市大塚甲二三〇一 南國市役所内広報委員会親子クイズ係

■答えのハガキには必ず、住所氏名、年齢、職業を書いてください。

■賞品・正解者の中から、抽選で五人に図書券を進呈。

第160回当選者発表(敬称略)

(応募総数43通)

■答え・(幼)

■当選者五人

■本川菊吉(岡豊町)

■土居順子(十市)

■竹村亜希子(植田)

■北村真由美(十市)